

呉支部だより

広島県看護協会呉支部会員数

保健師	32人 (入会率32%)
助産師	59人 (入会率72%)
看護師	1,612人 (入会率50%)
准看護師	54人 (入会率 4%)
合 計	1,757人 (入会率39%)

CONTENTS ① ごあいさつ ② 投稿記事 ③ 呉支部施設紹介 ④ 支部活動報告 ⑤ 事業報告と計画/役員一覧

ごあいさつ

～地域と共同し
看護の輪を広げよう～

支部長 西岡 初子



令和5年度より、広島県看護協会呉支部の支部長を務めさせていただきます、呉医療センターの西岡初子と申します。6年前に呉に転勤してきて支部活動も今回初めてのため、分からない事が多く支部役員や会員の皆様にご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。呉支部は今年度、支部長・副支部長・幹事を含め5名の役員が入れ替わり、新体制で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症も5類となり、今まで制限していた支部活動(研修会・交流会・進路相談会など)においても感染対策を講じつつ積極的に再開していきたいと考えています。4月29日に開催された呉みなと祭は4年ぶりの開催となり、悪天候の中でも多くの呉市民が集まり賑わいを見せていました。まちの保健室(常設型)では、今年度より認定看護師が参加し「骨粗しょう症や認知症」「おしりの悩み相談」など健康チェック以外の内容も盛り込んで発信したことで、幅広

い年齢層の方々が相談に来られ対面で話を聞いたり、触れ合うことで皆さん喜ばれ笑顔で帰られていました。感染症流行の完全終息までには至っていませんが、地域の方々との交流で、先の見えないトンネルから少しずつ光が差し込み看護にも明るい未来が見えてきたように思います。人と人との繋がりや、そこから得られるサポートは個人の健康を支え、次に踏み出す力をくれると感じました。今年度は「地域と共同し看護の輪を広げよう」をコンセプトに、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで送り続けることができるように、多職種と情報共有しながら、看護職の連携を強め、地域の包括的な支援・サービス提供体制を確立させていきたいと考えています。

今後も呉支部役員一同力を合わせて頑張っていきますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

看護師は私の天職 一生涯現役を目指し 今思うことー

島の病院おおたに 相談役(看護師) 木保田 富美子



私は、看護師の免許を取得して60年の経過は不思議なことではなく、むしろ好きな道を歩かせていただいた天地に感謝しています。

現在、83才になりました。出身地は、三次市吉舎町です。子供の頃は、山野・河川は遊び場で駆け巡ったものです。幼少から無病であることが母の誉め言葉でした。私が母・長姉の看護師姿に憧れを抱いたのは6才頃です。写真で見る白衣姿は凛々しくて、母のアルバムは絵本でした。写真を指さしては「これは何?何してるの?」等々知らない世界に触れた好奇心が看護の道を目指す動機であり、生涯現役を通す自立への出発点でした。

1960年広島大学医学部附属看護学校に入学し、自治を重んじる校風の中で得た学習活動とキャンパスライフは、意義深い体験として今も鮮明に脳裏に焼き付いています。夏休暇は、無医地区で公衆衛生に関する調査研

究活動に没頭し、成果を発表したことは後々自分が目指す天職と言える布石となったのです。

1963年4月看護学校卒業後は、母校である大学病院手術部に配属されました。入職当時の自分は、特殊な環境に時間を忘れるほど仕事に集中し、のめりこんでいました。「仕事を休みたい」と感じるよりも「経験を積みたい」「より知識を増やしたい」と思っていました。

私の看護に向かう信念は、「仕事(技術)磨きは、置かれたその場で自己努力を積み重ねて心の技として対象に貢献する」ことです。先輩からは「命を預けられた患者の想いを汲み取り、最善の仕事を果たす義務と責任は医療者にある」と教示を受け、チームメンバーの一人として誇りをもって好きな仕事に臨んでこれたから、今日があるのも事実です。

今も「生涯現役でありたい」と願い、働ける場を与えていただいている病院長に感謝するこの頃です。



呉 支 部 施 設 紹 介



あいず訪問看護ステーション呉中央

～在宅生活を支える～ 訪問看護ステーション

看護師 上瀬 智美

私達訪問看護師はその人がその人らしく「住み慣れた家で暮したい」「最期の時は自宅で迎えたい」という思いに添えるよう他職種と連携しながら支援しています。

最近は独居の方も増え看取り自体も独居で支えていくケースが多くなってきています。

訪問看護師、ヘルパー、ケアマネジャー以外にも近所の方や民生委員の方、宅配業者の方など様々な方の協力のもと支えていくこともあります。

その方の困りごとや思いをキャッチして役割分担していきながら、できるだけ本人の思いに近づけるように支援内容を考え提案しています。

病院側から見ると自宅での生活は無理と判断されるケースでも、チームで何ができるかを一緒に考えながら

在宅へ帰ることができるケースはたくさんあります。

どんな事例困難なケースの患者様にも寄り添っていただければその方の背景が分かり原因が見えてきます。その辛いこと、不安なことを察知して何ができるかをチームで考えます。

私達訪問看護師は在宅の視点から、病院、クリニック、居宅介護事業所などと連携して一人一人の住み慣れた地域で暮らし続けたいと願う方々のいのちによりそう看護を提供していきたいです。



支部活動報告

進路相談会

昨年は新型コロナウイルスの影響で開催できませんでしたが、今年は無事開催する事ができ、私にとっても初めての参加で緊張とワクワクした気持ちで臨みました。7月8日(土)、場所は海がよく見える「大和ミュージアム」で行いました。参加者は高校生14名、高校教員3名でした。内容としては、呉市医師会看護専門学校の花木美百合先生から「看護教育について」のお話を頂き、看護学生の立場から呉市医師会看護専門学校の学生さん、新人及びベテラン看護師の立場から呉中通病院と呉共済病院の看護師さんに体験談を発表

呉支部教育担当 大室亜希子

日時:7月8日(土) 場所:大和ミュージアム

して頂きました。その後、2グループに分かれ、広島文化学園大学の石川孝則先生にもご参加頂き、疑問点や悩みなどに対し具体的なお話を聞くことが出来ました。参加者からは「進路選択のための貴重な体験になった」「体験談を聞いて将来が楽しみになった」などの意見を頂き、高校生の方々の進路選択のお役に立てたことを嬉しく思いました。また、私自身も体験談を聞いて看護師を目指した原点を思い出し、元気と力を頂きました。



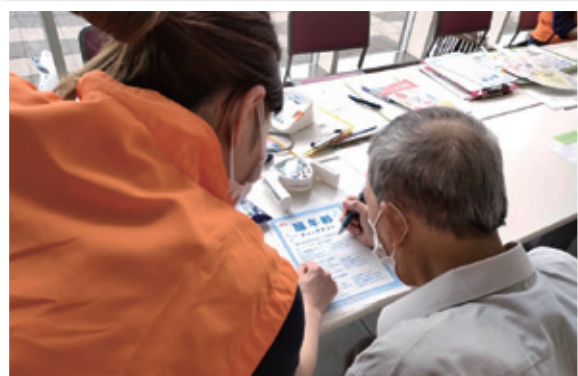
まちの保健室



昨年に引き継ぎ、常設型まちの保健室を5月から開催しています。

新しい取り組みとし、次回開催日のチラシ、物忘れリーフレットの配布や、おしり悩み相談、腸年齢テスト、

便秘相談などを行いました。健康は腸からと言われるように皆さんとても興味をもって参加してくれました。次回は骨粗鬆症マネージャーも参加する予定です。



令和5年度 事業計画と事業報告

年 月 日	場 所	項 目	内 容
4月29日(土)	呉みなと祭会場 呉市図書館前	イベント型 まちの保健室	今年度は、皮膚・排泄ケア認定看護師も参加しました。
7月8日(土)	大和ミュージアム	進路相談会	将来を担う高校生に看護師の仕事や、先輩方からのメッセージを届けました。
8月25日(金)	呉医療センター 技術センター	救急蘇生研修会	救急医療の現状を知り、心肺蘇生法の方法、看護師の役割を学びました。
9月30日(土)	呉共済病院	会員交流会 「太極拳」	呉支部会員の親睦のため看護連盟と協賛です。
10月21日(土)	中国労災病院	社会経済福祉研修会 「心理的安全性」	言葉の定義や状態を理解し、簡単なワークを通じて、できることを考えていきます。
11月25日(土)	済生会呉病院	組織強化研修会 「認知症の看護」	認定看護師による研修が行われます。認知症を知り苦手意識をなくし実践に活せる研修です。
5月～11月 (8月を除く)	広市民センター	地域看護事業 常設型 まちの保健室	第3水曜日 14時～16時 認知症チェック、おしり相談、腸年齢、毎回内容を変更し、新しい取り組みを行っています。
2024年 2月3日(土)	呉共済病院	看護研究発表会	今年は2施設が看護研究サポートの指導を受けています。当日は色々な施設の発表もあるので是非ご参加ください。

令和5年度 支部役員一覧

役 員 名	氏 名	役 員 名	氏 名	役 員 名	氏 名
支部長	西岡 初子	財務担当	金行真理子	社会経済福祉担当	越野 明美
副支部長	秋山 智	教育担当	山本 京子	社会経済福祉担当	山崎ひとみ
副支部長	阿賀岡礼子	教育担当	大室亜希子	事務職員	石川 順子
総務担当	流田 美佐	教育担当	谷口 葉子		

編集後記

いつも呉支部活動にご協力いただき、ありがとうございます。
今年も役員一同が協力し、呉支部活動を行ってまいります。みなさまの声を反映した研修会や会員交流にしていきたいと思っています。今後ともご意見・ご協力をお願いいたします。

支部役員一同・広報担当：越野・山崎

〔発行日〕令和5年10月31日発行

〔発行所〕公益社団法人広島県看護協会 呉支部事務所
〒737-0141 呉市広大新開2-3-3 2階
TEL/FAX:0823-73-6522
E-mail: s-kure@nurse-hiroshima.or.jp

〔発行責任者〕西岡 初子